







東日本大震災から十二年

祈り 追悼 語り継ぐ



華道家・假屋崎省吾さんを迎えてー旭飯岡で献花イベント

主催・旭の子ども見守り隊 三月一日(土) 三月末 内容(予定) 刑部岬展望館で假屋崎省吾さんと、画家・椎名保さんのコラボイベント 飯岡ビーチクリンアップ ユートピアセンター 子どもたちによる生花の献花、花壇に農業高校生徒がパンジー植え付け 市内で「ハートを作ろう」イベントスタート 三・一 一夜、飯岡海岸で花火の打ち上げ 問合せ 090・1848 - 3569

三・一語り継ぐつどい

主催・NPO光と風 場所 仮設住宅前広場(山中食品側) 萩園 1409 の内容\*三月一日(土) 五時 震災当時の写真展示 仮設住宅での暮らし 紙芝居(紙芝居劇団ふく) 「まーくんがんばれ」 「さーちゃん」の稲むらの火」 献花 献灯 \*駐車場はありません 問合せ 0479 - 571-5777



あさひの芸術祭2023 開幕間近



旭市街地区の芸術祭が中心となり、近郊の芸術家が中心となり、主に飯岡地区、旭市街地区の芸術祭を行います。またアートと地域の課題解決に励む人達を結びつけることと旭から世界へ広がる芸術祭をめざします。

主催 あさひの芸術祭実行委員会 (代表・モンゴルマン 齊藤俊一) TEL 09093047975) 期間 四月一日(土) 五月七日(土) 9日(土) 17時施設により異なる 展示場所(予定)

上永井公園、刑部岬展望館 海津見神社、ギャラリイ海音、ワイワイテラーメン、いお潮騒ホテル、萩園海岸、海上ふれあい館、森の陶房、ライオン、おひさまテラス、ちば醤油アート広場、SEED、まどか、ひととひと、レディメイドインワンダーランド、進学塾ミズヤ、他 入場無料 ガイドブック 1500円 景品付きスタンプラリー有

令和4年旭市ふるさと文芸賞 受賞作品が決定

ふるさと旭をテーマとした第一回旭市ふるさと文芸賞の選考結果が発表されました。応募総数は三五三点、選考委員会で選考した結果、受賞者は次のとおりです。(敬称略) 俳句(大賞) \*優秀賞九名 小学生の部・戸村沙弥乃 中学生の部・高木ももか 一般の部・深掘和子 短歌(大賞) \*優秀賞九名 小学生の部・真田幸村 中学生の部・からめる 詩(大賞) \*優秀賞二名 小学生の部・米澤秋穂 中学生の部・該当作品なし 一般の部・吉岡幸一 エッセイ(大賞) 優秀賞四名 小学生の部・川井 椋 中学生の部・庄ベエ \*受賞作品は旭市公式ホームページに掲載されています

海岸基盤整備工事(9号堤撤去工) 始まる

近年九十九里浜(飯岡漁港)の侵食が進行していることから、県では九十九里浜全域を対象とした「九十九里浜侵食対策計画」を策定。目標は幅四十メートルの砂浜を確保すること、計画的に砂浜を漁港周辺に堆積して、砂浜を離岸堤等の施設整備を千葉県海浜土木事務所では

トピックス

鰯(いわし)がとれない! 海に異変?

日本一の漁獲量を誇った鰯に加えて、シラスや白魚の不漁が、全体の漁獲量に大きな影響を与えている。海匠漁業協同組合のお話を聞くと、全体の漁獲量が減ってきたという。原因は温暖化で海水温が高いために魚が冷たい水を求めて北に移動しているらしい。また藻場と呼ばれる魚の餌場も痩せてきたと話す。海匠漁業組合には現在一七〇隻の船が所属しているが、出漁する船は少ないのが現状である。漁場の形成などが漁業の振興策を模索中である。



この計画に基づき堆砂の進んだ飯岡海水浴場周辺において、過去に整備した離岸堤群の一部を、天端(てんぱ)より上部の嵩下げ(かささげ)撤去により、堆積した砂を下手側(うでがた)の三月から離岸堤(九号堤)の基の天端(てんぱ)に撤去を行った。今後はこの工事によって、調査結果に基づいて地元の協議の結果、今後の対策を検討することである。